

健康科学研究センター屋上からの大気観察記録

【 令和 6 年 7 月 】

1 屋上からの写真

撮影日時 令和 6 年 7 月 11 日 14 時頃

撮影時天気 曇り

測定値 (速報) SPM 13 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ Ox 36 ppb
風向 SSW 風速 0.9 m/s

観察結果 空一面が雲に覆われており、明るさが感じられる薄灰色の雲もあればどんよりとした暗い灰色の雲もありました。風はやや吹いており、日差しによるじりじりとした暑さはないものの、少し体を動かせば汗をかいてしまうような蒸し暑さが感じられました。

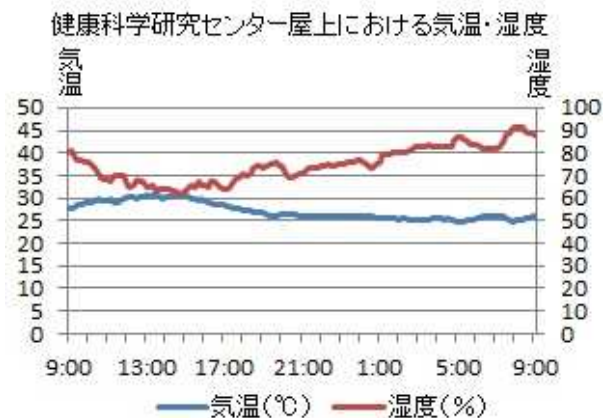
さいたま新都心ビル群は、曇り空を背景に薄暗い様子で観察されました。東京スカイツリーはかなりかすみながらも概形を確認することができました。富士山は姿をとらえることができませんでした。

さいたま新都心ビル群 (約 2.3km 先)	東京スカイツリー (約 25km 先)	富士山 (約 100km 先)
		

2 大気調査時の気温と湿度

7 月 11 日 9 時から 12 日 9 時までの 24 時間の気温と湿度の変化です。

調査開始日の天気は曇りと雨で、朝から小雨が降ったり止んだりを繰り返しており、昼過ぎにかけて気温はわずかに上昇、湿度は徐々に低下しました。昼過ぎから夜にかけて、気温は緩やかに低下、湿度は上昇しました。翌日の天気は雨と曇りで、気温は横ばい、湿度は上昇しました。



3 ろ紙の写真

7 月 11 日から 12 日にかけて、センター屋上で大気中の粉じんを 24 時間採取したろ紙です。

採取後のろ紙は薄い灰色でした。調査期間中に断続的な降雨があり、大気中の粉じんが少なめであったと考えられます。



※ 令和 5 年度までは石英ろ紙、令和 6 年度からは PTFE ろ紙を使用。